地域学校協働活動だより

令和３年12月10日発行　福島県教育庁県北教育事務所

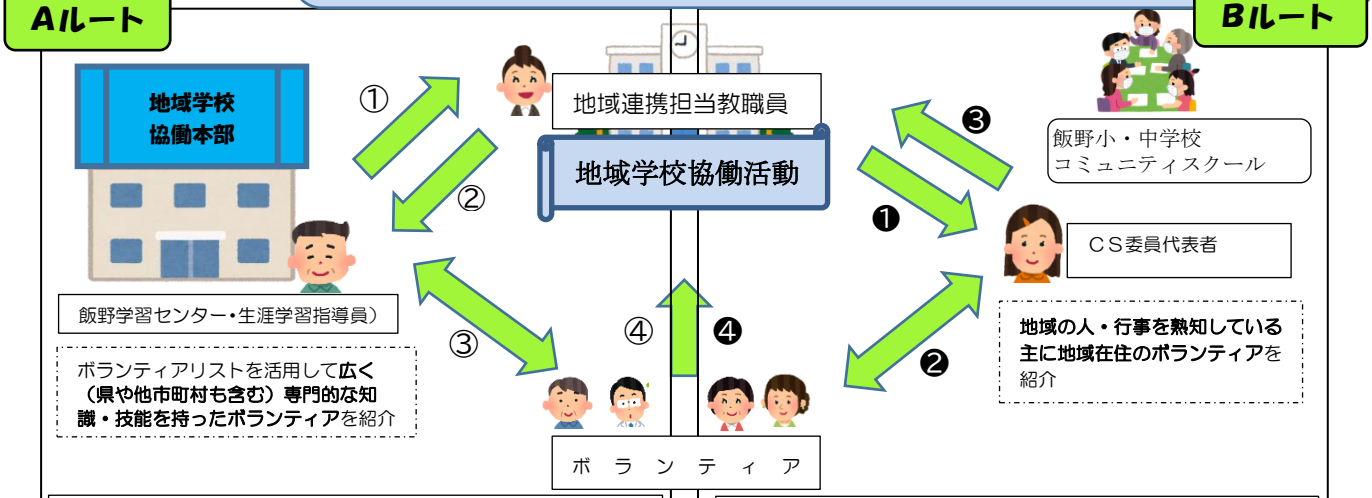
専門的な知識･技能を子どもたちに！！
～飯野小学校の取組～

訪問日：令和３年１１月１０日（水）９：２５～１１：３０
場　所：福島市立飯野小学校
内　容：第６学年　図画工作科「水墨画」

日本の伝統文化への理解を深めるために、福島県墨画会から２名の講師を迎え、水墨画体験を実施しました。子どもたちは、水墨画の歴史や筆・墨の使い方について説明を聞いた後で、実際に描き始めました。書写の学習で筆と墨を使用する機会はありましたが、水墨画の経験は初めての児童ばかりです。水の量で変化する濃淡や筆使いで生まれる線の強弱を楽しみながら熱心に取り組んでいました。

ボランティア要請・派遣の２つのルート

地域コーディネーターとして
Ａルート：地域学校協働本部（飯野学習センター）・生涯学習指導員
Ｂルート：ＣＳ（コミュニティスクール）委員代表者
今回の地域学校協働活動はＡルート



①【生涯学習指導員】実施希望アンケートによるボランティア調査票送付（12 月）
②【地域連携担当教職員】実施希望アンケートによるボランテイア要請（２月）
③【生涯学習指導員】地域や諸団体との連絡・調整
④【ボランティア】地域学校協働活動への参加

❶【地域連携担当教職員】「いいの地元学」学習等に対応する地域（飯野地区）に詳しい方のボランティア派遣要請
❷【ＣＳ委員代表者】ボランティアとの連絡・調整
❸【ＣＳ委員代表者】ボランティアの報告
❹【ボランティア】地域学校協働活動への参加

飯野小学校の取組から

飯野小学校では、地域コーディネーターとして地域学校協働活動本部（飯野学習センター）生涯学習指導員とＣＳ委員代表者を活用しています。地域連携担当教職員は２人の地域コーディネーターに学習内容に応じて派遣要請を行います。地域学校協働本部による広域的専門的なボランティア派遣とＣＳ委員代表者による地元に根ざしたボランティア派遣の２つのルートを適宜活用することで、子どもたちのより深い学びへとつなげています。